

2026年2月27日

各位

会社名 F I G 株式会社
代表者名 代表取締役社長 村井 雄司
(コード：4392 東証プライム 福証)
問合せ先 取締役常務執行役員 岐部 和久
(TEL. 097-576-8730)

REALIZE 株式会社、次世代精密金型ダイセット「角ポストダイセット」の販売を開始

当社グループのREALIZE株式会社（以下、REALIZE）は、従来装置向けに展開してきた角ポスト技術を基盤に改良・標準化した次世代精密金型ダイセット「角ポストダイセット」を、2026年2月27日より販売開始いたしましたので、お知らせいたします。



1. 背景・目的

REALIZE はこれまで、半導体・車載電子部品・医療分野向け装置の開発を通じて培った精密加工技術を強みに、高精度かつ高信頼性を追求してまいりました。

このたび販売を開始する「角ポストダイセット」は、従来装置向けに展開してきた角ポスト技術を標準製品として外部市場へ展開するものであり、生産現場における高精度化・長寿命化ニーズに応える製品です。

業界で主流の丸ポスト構造に対し、角ポスト構造を採用することで、ガイド精度、剛性および低振動性の向上を実現し、金型寿命の延長および加工精度の安定化に寄与します。

本製品の販売開始により、REALIZEは装置事業に加え、金型関連製品分野における事業拡張を図ります。

2. 主な特長

(1) 高精度

角ポスト構造は丸ポスト構造と比較して振動を低減し、繰り返し動作の再現性向上に寄与します。REALIZEの装置開発における評価においても、丸ポスト構造比で振動低減傾向を確認しています。

(2) 高剛性

角ポストに採用しているニードルローラ構造は、REALIZEの社内評価において加圧時のたわみ量が小さいことが確認されており、従来のボール構造と比較して高い剛性を示しています。さらに、ガイドポストを丸ポストから角ポストへ変更することにより、剛性向上に寄与します。これにより、プレス加工時のブレや振動を抑制し、高精度加工の安定化を図ります。

(3) 高耐久性

スプリングブッシュ構造とニードルローラ構造の併用により荷重を効果的に分散し、接触面全体で支持することで摩耗を低減します。REALIZEは1990年代より角ポスト構造を採用した金型を装置向けに展開し、長期間無交換で稼働した実績を有しています。本製品はその技術基盤を踏まえ、優れた耐久性を発揮し、長寿命化とメンテナンスコスト削減を実現します。

(4) その他の技術的特長

- ・ポスト着脱方式による後加工ニーズへの対応
- ・特殊表面処理および新開発スプリング式ブッシュによる長期予圧安定
- ・狭ピッチ線接触支持構造による振動抑制
- ・特許技術リテーナによる高精度転動
- ・非接触スプリング構造による発塵抑制
- ・標準ストローク80mm対応、豊富なサイズ展開、互換設計対応

なお、本製品に関する特許および意匠については現在出願中です。

3. 今後の展開

REALIZEは今後、本製品を通じて精密プレス加工分野における製品展開を拡大し、装置メーカーとして培ってきた技術力を製品ビジネスへと発展させてまいります。

当社グループは、「現場で動く技術」を軸とする事業領域において、精密加工・ロボティクス分野の強化を図り、グループシナジーを活かした持続的な成長を目指してまいります。

金型ダイセット販売特設ページ

<https://www.realize-fig.jp/products/mold-precision-addition/>

■本件に関するお問合せ先

REALIZE株式会社 大分営業所

TEL:097-578-6057

お問合せフォームはこちら <https://www.realize-fig.jp/contact/>